

会 員 各 位

日 鉄 エ ン ジ ニ ア リ ン グ
北九州技術センター 安全衛生協力会

2023年(第96回)全国安全週間・準備期間実施計画

(2023年夏季災害防止活動計画)

I. 活 動 の 趣 旨

安全意識の高揚と安全活動の定着を目的とした『全国安全週間』は、今年で96回目となります。

当北九州技術センター安全衛生協力会では、本年前半は休業災害1件、不休業災害0件、軽処置5件、合計6件が発生しており、災害の内容(型)は「激突され」1件、「飛来・落下」3件、「踏み抜き」1件、「目に異物」1件です。主原因は危険に対する軽視による行動、一つひとつの作業における設備・周辺環境の安全確認・点検不足があげられます。これらの対策として「危険に対する一人ひとりの意識を高めること」「相互の声掛けが重要であること」の再確認が必要です。更に新型コロナウイルスの感染や熱中症が危惧される状況下であり、一人ひとりの自己健康管理の徹底も求められます。本期間を年方針の再徹底の機会と捉え、直協関係者が一体となり、情熱をもって本活動を推進し、年後半の『災害ゼロ』達成を目指していきましょう。

北九州技術センター殿

II. 活 動 期 間

： 2023年 6月1日～7月31日 (6月1日～7月7日)

III. ス ロ ー ガ ン

： 『 高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場 』

IV. 重点実施事項

[期間重点管理災害]： 熱中症、感電、墜落・転落、飛来・落下

1. 「活動趣旨の浸透と周知徹底」

(1) 社長メッセージの配付	6月1日(木)
(2) 全国安全週間活動＊啓発声掛け	6月1日(木)8:15～
(3) 夏季安全祈願祭(高見神社)	6月8日(木)8:00～
(4) 安全大会(S 館食堂)	6月8日(木)9:30～

※「安全決起ホウリング大会」は新型コロナウイルス感染拡大防止対策により中止致します

2. 災害防止重点活動事項

(1) 店社部門と現場での相互情報共有による災害事例の周知徹底と確認を実施

- 1) 昨年から本年前半に生じた災害事例を再度周知し危険に対する感度を向上させる
災害事例の掲示および安全大会等を通じて関係者全員に周知・啓発し安全意識を高める。
- 2) 上記災害状況において自部門にて類似点がある場合は再発防止対応を総点検する
- 3) 管理者層は期間活動中での安全パトロールを必須活動事項とする

(2) 工事計画とKYの充実、行動面での災害要因排除検討による安全水準の向上

- 1) 工事計画審議やリスクアセスメントは店社幹部(室長以上)が必ず参画し対策の漏れを防ぐ
特に、墜落災害防止対策・飛来落下防止対策・重機接触防止対策を強化する

